

## 11409その他の電気機械器具製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	8 9	朝、取引先へ向かうため自動車を運転していた際、寒かったため車内の温度をかなり上げていた（30度～32度くらい）ところ、しばらくして目がくらんできた。温度を28度に下げ、運転席と助手席の窓を開けたが、意識がぼーっとしてしまい、ハンドル操作を誤って、道路右側の路肩に乗り上げた。	60	17	231	30～ 49人
2	2018	1	6 7	社内駐車場で、勤務終了後、駐車場に向かっているとき、凍結していたため、足を滑らせ転倒し、右手を地面についたときに負傷した。	50	2	719	30～ 49人
3	2018	1	16 17	検査終了後の不良基板を設備から取り出す作業中、昇降機及び基板目測幅寄せ部分において、インターロックが解除されていたため、設備稼働中に基板を取り出すことができる状態であった。基板を取り出そうとしたときに、自動幅寄せ部分が基板がなくなったと認識したため、昇降機が上昇し、左手中指を挟んだ。	21	7	169	100 ～ 299 人
4	2018	1	11 12	古紙衣類ごみを工場搬入後、センターに戻る途中、左側車線を東向きに走行していたところ、前方交差点が渋滞していたため、停止線で停車していた際、後方から相手車両（3tトラック）に追突された。	45	7	121	1～9 人
5	2018	1	17 18	工場事務所で事務所に伝票を取りに行き出たところ、事務所前に薬がまかれており、そこが凍って足を滑らせ転倒し、左手首を骨折した。	58	2	391	50～ 99人
			14					300

6	2018	2	15	組立工場において照明器具の箱詰め作業中、後方に向き直る際、腰に痛みを感じ、その場で動けなくなった。	43	19	921	～ 499 人
7	2018	2	7 ～ 8	通常作業を行っている担当場所で錫溶解炉のガイダンスの清掃作業中に、誤って溶けた錫の中に指を入れてしまい熱傷を負った。	44	11	521	50～ 99人
8	2018	2	9 ～ 10	鉄板を切断する機械の刃物交換中、鉄板を押さえる部分を天井クレーンでワイヤー吊りをしていたが、ワイヤーが切断し、吊っていた部分と交換しようとした刃物の間に手が挟まり負傷した。	67	4	372	30～ 49人
9	2018	2	11 ～ 12	スイッチを押すと自動的にロットが押される仕組みの機械で、刻印を打ち終わる前に手を入れてしまい、刻印と製品の間で左中指を挟んだ。	60	7	169	30～ 49人
10	2018	2	11 ～ 12	製品不良点検作業中に、誤って手を滑らせて製品本体角に手を打ち、切り傷を負った。	40	8	521	—
11	2018	2	15 ～ 16	鉄板の曲げ作業中、鉄板を曲げ終わった瞬間、鉄板と特殊な金型に右手親指を挟んだ。	51	7	154	10～ 29人
12	2018	3	16 ～ 17	自動販売機の新規設置作業で、設置場所で石板に自販機を載せ、板台車を自販機より外す際に自販機を前側に転倒させてしまった。自販機が転倒する際、急遽自販機を支えたが押さえきれず自販機と地面との間に挟まれ右足ふくらはぎに怪我を負った。	43	5	391	10～ 29人
13	2018	3	9 ～ 10	テーピング工程にて設備で資材交換の作業中、体の左側にあった台車を体の正面に移動させようと、右足を立ててしゃがんだ状態で踏ん張った際に、右足首に「コリッ」と違和感がありその後痛みが発生した。	45	19	362	100 ～ 299 人
			13	客先の構内にて、車両の荷台に附属するパワーリフターを操作中				100

14	2018	3	～ 14	に、リフターが上昇する軌道上に当人の右足先が掛かっていることに気づかず、操作をしたため、車両の荷台とリフターエッジの間に右足先を挟まれた。	43	7	221	～ 299 人
15	2018	3	12 ～ 13	退社時に従業員用通用口の施錠を確認しようと、平面駐車場を歩いていたところ、足がもつれて転倒した。転倒した際に、左肩、左腕を地面に打ちつけて左肩関節脱臼、左肩腱板損傷、左上腕骨大結節骨折のケガを負った。	44	2	417	50～ 99人
16	2018	3	5 ～ 6	油圧形成機にて、固定側プラテン自重落下対策で使用している枕木の、取り付け位置・形状が悪く固定側モールドに枕木が喰らいつきが発生した。自重落下した成形機を上昇させ枕木の下に左手を置き、ハンマーで枕木を叩いて取り除く際に固定側モールドが下がり、下から可動側モールド・手（軍手装着）・枕木・固定側モールドの順ではさまり負傷した。	25	7	169	300 ～ 499 人
17	2018	3	19 ～ 20	業務で使うスライス盤のキリコ飛散防止板を保護しようと、保護材（プラスチック段ボールのシート）を30センチ角ほどに素手でカッターナイフで切っているときに、添えていた左手親指に当たり裂傷を負い、5針縫合した。	23	8	364	1～9 人
18	2018	4	15 ～ 16	倉庫でパレットに積んでいる袋詰めを移動していた。当日予定した分の移動が終わり、パレットの残数を確認しようとして積み上げた袋詰めによじ登ったところ、袋がビニール製のため靴が滑り、そのまま約1m垂直に落下した。その際、地面に左足踵をつき、骨折した。	69	1	611	50～ 99人
19	2018	5	16 ～ 17	作業場で重さ30kgの部品箱を作業しやすいように壁際まで一人で押して移動させようと中腰にて両手で箱を押したところ、右肩がポキッと音がして痛みが走った。	45	19	611	100 ～ 299 人
			14	マシン組み立て職場にて安全機能を解除した状態で圧着機のモーターインバーターのパラメーター調整作業を行い、停止状態と思				100

20	2018	5	～	い手動ハンドルの差し込みモーターを回転させたところ、圧着機 15 内部のセンサーがオンになり、機械が作動し、動作した手動ハン ドルの柄先が脛に直撃した。	25	6	169	～ 299 人
21	2018	5	～	19 プラスチック製タンクの洗浄後に片付ける際に、他作業者が床の 20 上の洗浄を行っており、床が濡れている状態で足下が滑り転倒 し、後頭部を強打した。	21	2	417	100 ～ 299 人
22	2018	5	～	14 養生装置内で新たにシートを通す作業を行っていて、装置のフ 15 レームに両足で昇りシートの先端を手で持ち、養生装置の入口か ら出口の巻き上げ部分へのシートを移動し、装置出口の下から上 へシートを通していききにバランスを崩し、床へ落ちた際に左 手を床につき被災した。	54	1	169	300 ～ 499 人
23	2018	5	～	10 表面処理後、乾燥機で乾燥した鋳物（約20kg）をパレテーナに移 11 し替える作業中、乾燥した直後で、製品が熱かったので慌てて移 し替えていたとき、横に置いてあったミニパレテーナに足を引っ 掛けてバランスを崩した。製品を落とさないように無理な姿勢で 箱に収めたので背中に痛みが走り、椎間板ヘルニアと診断され た。	47	19	611	50～ 99人
24	2018	5	～	1 夜勤作業中、部品をラインに供給中、腰部に違和感があり、腰部 2 捻挫と診断された。	44	19	611	1000 人 以 上
25	2018	6	～	10 大型装置の金属製フレームを持ったとき、手首に違和感が生じ 11 た。	28	19	921	—
26	2018	6	～	9 自社敷地内倉庫で荷物を持って移動していたところ、パレットの 10 段差につまずき、左足首を骨折した。	60	2	379	10～ 29人

27	2018	6	14 ～ 15	産業廃棄物の中間処理場で、被災者が集塵機を清掃中、集塵機下部のロータリーバルブが突然作動し、左足首を挟んだ。	25	7	391	1～9 人
28	2018	6	14 ～ 15	製作所材料置場で、複数の現場の材料を積み込んでいたとき、床面より支持管台座（約11kg）を持ち上げた際、腰に違和感があった。	22	19	611	30～ 49人
29	2018	6	9 ～ 10	工場の旋盤設置場所で、旋盤を使用し金型のキズを整えるため表面を磨いていた。円柱の金型を旋盤に固定し、金型を回転させ表面をサンドペーパーで磨いていたとき、高速回転している金型にサンドペーパーが絡まり、軍手ごと手が巻き込まれ、手首と甲を骨折した。	61	7	151	10～ 29人
30	2018	6	21 ～ 22	エアコン室外機の修理現場で、ガス圧を計るため室外機に工具を取り付け、作業後に取り外す際、途中で工具と本体の繋ぎ部品が固着し、ガスが漏れて左右の手の指（小指以外）にガスが掛かり、凍傷を負った。	34	11	514	10～ 29人
31	2018	6	17 ～ 18	開閉機器組立試験工場で、職長に検査作業報告をするため、班長詰所の職長席に向かう途中、通路を歩行せずに、組立・検査作業エリア内を横断したところ（近道行動）、架台（鉄製）の角部に右足首をぶつけた。	47	3	391	500 ～ 999 人
32	2018	6	9 ～ 10	ボール盤で鉄製品の板に面取り加工をする際、ドリルの刃先に下穴を合わせようとして製品を寄せたとき、右手袋がドリルの刃先に巻き込まれ、右手薬指を負傷した。	44	7	134	10～ 29人
33	2018	7	13 ～ 14	モーターを2tトラックの荷台に積み込み、保護シートを掛けるため荷台に乗り、掛け終わる寸前で、後ろ向きに転落し、左肘、背中、後頭部を負傷した。	70	1	221	50～ 99人
34	2018	7	10 ～	設置された計測機器の点検のため、外したハンドホール鉄蓋を置こうとしたときに、踏み外して転倒し、顔面を強打し、硬膜下血	68	2	417	500 ～ 999

			11	腫となった。					人
35	2018	7	18 ～ 19	作業後の後片付け、掃除をしているとき、切削機械周辺にて残材等がある場所ですまずき、転倒時に手をついた際に、置いてあったコンターマシンの刃物にて手を切ってしまった。	19	2	521	10～ 29人	
36	2018	7	16 ～ 17	右手でハンドグラインダーを持ち、左手に持ったステンレスの材料を切断していたところ、うっかり刃が入り込みすぎてしまい手が滑り、左親指の関節あたりに刃が入ってしまい負傷した。	69	8	153	10～ 29人	
37	2018	7	23 ～ 24	爪検査確認エラー対応中、作業車2名で操作盤と装置側でエラー対応に当たっていたが、合図を聞き間違えリトライ操作を行ったことで、モジュールリフターが上昇し、バッテリーモジュールと押し付け治具ブロックの間で指を挟まれた。	40	7	169	100 ～ 299 人	
38	2018	7	14 ～ 15	技術センターの敷地屋外にて、台風に備え固定や回収の作業中、暑さのため立ちくらみがあり、熱中症となった。	30	11	715	50～ 99人	
39	2018	8	7 ～ 8	部品の在庫を確認中、出勤してきた作業員から挨拶をされたので振り返ったとき、右にある部品棚車に据え付けているハーネスフックに右目をぶつけ、角膜損傷と診断された。	46	3	362	1000 人 以 上	
40	2018	8	8 ～ 9	機械操作中、停止ボタンを押し機械が完全に停止していなかったことに気付かず、機械内部に触れ左手を機械に挟んでしまい、左手薬指の第一関節を骨折、左手の小指に裂傷を負った。	45	7	159	10～ 29人	
41	2018	8	15 ～ 16	工場内の通路で電磁鋼板を転がして運搬しているとき、バランスが崩れ、体で支えようとしたが電磁鋼板が倒れ、左足を負傷した。	47	6	521	10～ 29人	
42	2018	8	9 ～ 10	電動ドライバーを使用してeリングのはめ込み作業で、手首を痛めた。	29	19	169	50～ 99人	
				椅子に座り端子の種類を変えるために圧着機の型を交換していた					

43	2018	8	14 ～ 15	ときに、電源を入れた状態で交換していたため、誤って足踏み式スイッチに触れた際に圧着部が動き右手の人差し指と親指を挟んだものである。	57	7	169	10～ 29人
44	2018	8	16 ～ 17	電機機械部品製造作業中、荷物を持って移動し、下駄箱で靴を履き替えようとしたところ、すのこに足を取られ転倒した際、右足首を負傷した。	34	2	417	50～ 99人
45	2018	8	10 ～ 11	自動捲鉄機に材料をセットする作業で、改修工事が行われていたため、フープを手転がしで移動させようとしてバランスを崩し、倒れたフープを足に挟み、左足中指を骨折した。	27	7	521	50～ 99人
46	2018	9	12 ～ 13	休憩後、作業場に戻るため階段を3、4段下りたところで、足を滑らせて下まで転げ落ち、左顔面、左頭部を打撲、外耳部分と左頬に擦り傷を負った。	25	1	413	30～ 49人
47	2018	9	15 ～ 16	事業場内の工場汎用旋盤部門にて磨き作業における寸法出し中、着用していた軍手が機械に引っ掛かり、右手ごと巻き込まれて負傷した。	24	7	151	10～ 29人
48	2018	9	16 ～ 17	マグネシウム合金製材料を段ボール箱からスチール製のかごに移し替える作業時、材料を入れたかごを積み重ねて持ち上げた際に、腰を痛めた。	59	19	611	50～ 99人
49	2018	9	13 ～ 14	作業場で電源ユニットにねじを打っていたとき、よく切れるシャーシを扱った際に、左手中指を負傷した。	75	8	521	1～9 人
50	2018	9	15 ～ 16	ゴミ捨ての際、作業エリアに置いてあった部品納入箱（高さ300mm×幅600mm×長さ800mm）に接触して転倒し、左肘・左手・左膝を負傷した。	55	2	379	100 ～ 299 人
51	2018	9	15 ～	事業場内の工場汎用旋盤部門にて磨き作業における寸法出し中、着用していた軍手が機械に引っ掛かり、右手ごと巻き込まれて負	24	7	151	10～

			16	傷した。				29人
52	2018	9	10 ～ 11	工場2階でロボットのグリスアップ作業をするため、2段の踏み台を上って設備内に入ろうとしたとき、ライン入口カバー上部のフレームに頭部をぶつけて踏み台から落下し、頸髄を負傷した。	49	3	419	500 ～ 999 人
53	2018	9	13 ～ 14	作業場で電源ユニットにねじを打っていたとき、よく切れるシャーシを扱った際に、左手中指を負傷した。	75	8	521	1～9 人
54	2018	9	15 ～ 16	ゴミ捨ての際、作業エリアに置いてあった部品納入箱（高さ300mm×幅600mm×長さ800mm）に接触して転倒し、左肘・左手・左膝を負傷した。	55	2	379	100 ～ 299 人
55	2018	9	15 ～ 16	事業場内の工場汎用旋盤部門にて磨き作業における寸法出し中、着用していた軍手が機械に引っ掛かり、右手ごと巻き込まれて負傷した。	24	7	151	10～ 29人
56	2018	9	10 ～ 11	工場2階でロボットのグリスアップ作業をするため、2段の踏み台を上って設備内に入ろうとしたとき、ライン入口カバー上部のフレームに頭部をぶつけて踏み台から落下し、頸髄を負傷した。	49	3	419	500 ～ 999 人
57	2018	9	13 ～ 14	作業場で電源ユニットにねじを打っていたとき、よく切れるシャーシを扱った際に、左手中指を負傷した。	75	8	521	1～9 人
58	2018	9	15 ～ 16	ゴミ捨ての際、作業エリアに置いてあった部品納入箱（高さ300mm×幅600mm×長さ800mm）に接触して転倒し、左肘・左手・左膝を負傷した。	55	2	379	100 ～ 299 人
			15	事業場内の工場汎用旋盤部門にて磨き作業における寸法出し中、				



59	2018	9	16	着用していた軍手が機械に引っ掛かり、右手ごと巻き込まれて負傷した。	24	7	151	10～ 29人
60	2018	9	10 11	工場2階でロボットのグリスアップ作業をするため、2段の踏み台を上って設備内に入ろうとしたとき、ライン入口カバー上部のフレームに頭部をぶつけて踏み台から落下し、頸髄を負傷した。	49	3	419	500 ～ 999 人
61	2018	9	13 14	作業場で電源ユニットにねじを打っていたとき、よく切れるシャーシを扱った際に、左手中指を負傷した。	75	8	521	1～9 人
62	2018	10	15 16	ステージの設営中、舞台機械のスロープリフター動作チェック時、下りてきた鉄骨に映像ケーブルが挟まれそうになり、直そうと手を出したところ、別方向から下りてきた鉄骨に左肘を挟まれた。	20	7	391	100 ～ 299 人
63	2018	10	10 11	工場内で上長と設備機器について話していたとき、意見が合わず口論となった。その際、上長の手が被災者の顔面に当たり、鼻を骨折した。	41	90	921	1～9 人
64	2018	10	14 15	金型加工現場で型ばらし作業中、ガイドピンを鋼ハンマーで叩こうとして、誤って自分の左手人差し指を叩き、圧挫創を負った。	64	4	364	100 ～ 299 人
65	2018	10	16 17	工場内の製品用空箱置き場で、パレットから4箱を取り出して運ぼうとしたとき、横にあったパレットにつまずいて転倒した。	58	2	417	100 ～ 299 人
66	2018	10	21 22	テント倉庫内で部品のピッキング作業中、被災者がリフトから降りてパレットに荷物を積み替えていたとき、後方から進行してきた別のリフトに挟まれた。その際に右脛を骨折し、額に切り傷を	67	7	222	100 ～ 299

				負った。					人
67	2018	10	19 ～ 20	夜勤のため構内駐車場から職場に向かう際、側溝とアスファルトの境目につまずき、左足首をひねって踝を骨折した。	46	19	417	300 ～ 499	人
68	2018	10	14 ～ 15	溶接機電源装置の検査工程で、作業員3名で台車から電源装置を床に下ろす際に腰を痛めた。	38	19	612	100 ～ 299	人
69	2018	11	10 ～ 11	工場スプレードライヤー建て屋にリーチフォークリフトを取りに行った。建て屋内でリフトを移動させる際にハンドル操作を誤り、車体からはみ出していた右足がフォークリフト後部とシャッター枠の間に挟まれた。	39	7	222	50～ 99人	
70	2018	11	13 ～ 14	製品を納品するため車を運転中、渋滞のため一時停止していたところ、後方から追突された。	49	17	231	10～ 29人	
71	2018	11	17 ～ 18	帰宅時、工場敷地内の駐車場を歩行中、横断歩道手前の段差に足が引っ掛かり転倒した。その際、右手に荷物を抱えていたため受け身がとれず、顔面を路面に強打し、右目瞼に裂傷を負い、頸椎を損傷した。	58	2	417	300 ～ 499	人
72	2018	11	8 ～ 9	ロボット減速機の交換作業前ミーティング及びKY活動が終わり、工事看板を掲示するため柱に近寄ったとき、止めてあった搬送台車のスライドドアが突然落下した。その際、咄嗟に左手でスライドドアを支えようとし、人差し指・中指・薬指に切創を負った。	36	5	521	50～ 99人	
73	2018	11	10 ～ 11	休憩を終えて作業場に戻る際、通路に水が溜まっていることに気付かず、足を滑らせて右足首を骨折した。	44	2	417	100 ～ 299	人

74	2018	11	10 ～ 11	組立工場で脚立から下りる際、床に並べられたりん木を踏んで転倒し、右足を負傷した。	38	2	522	50～ 99人
75	2018	12	9 ～ 10	組み立てラインで、梱包した製品を木製パレットに積み上げていく作業中、足下を確認せずに左足をパレットに置いたところ、パレットの板と板の間に入り（踏み外した）、バランスを崩して製品を抱えたまま後方に倒れ、腰を圧迫骨折した。	64	2	416	300 ～ 499 人
76	2018	12	15 ～ 16	工場にて、パレットにプラスチック材料袋（25kg）を積み上げるため、プラスチック材料袋を持ち上げたとき、バランスを崩して転倒し、肋骨を折った。	64	2	611	10～ 29人

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。